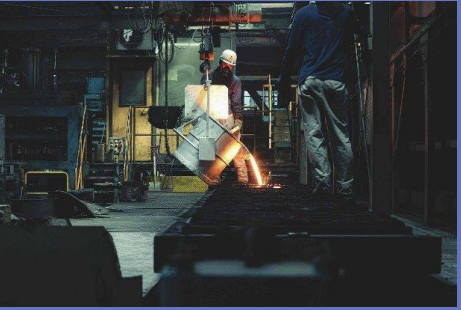




主力製品 鋳物

- 本社所在地：・・・三重県桑名市
- 事業概要：・・・鋳鉄鋳物製造
- 常時使用する従業員：・・・123人
（グループ全体：2025年5月時点）
- 現在の売上高：27.1億円
（グループ全体：2024年7月時点）
- 法人番号：1190001012363
- Web：https://taiyosangyo.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
影山 彰久

日本を支える中小零細製造業の未来を救う

三重県桑名市に根ざす鋳物製造の伝統を、グループ企業の小出鋳造所・三協鋳造所と共に次世代へ繋ぎます。私たちはICT・人事・ブランディング、財務の力を活かし、後継者不在の鋳物企業をM&Aで支援しながら、日本の技術を未来に残します。地域とともに歩み、鋳造体験工房などの取り組みを通じて、鋳造の魅力を国内のみならず、世界に向け発信し、産業と文化の継承に挑戦してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

顧客ニーズが高い精微で特殊な製品への提供を拡大・実現するために、高度な人材育成体制の確立、後継者不在企業のM&Aを通じてワンアンドオンリーな技術の獲得と顧客基盤の拡大、並びにクロスセル強化を通じて**日本の鋳造技術の裾野を拡げ**、毎年約11%ずつ売上を伸ばし、2035年の売上高100億円を目指す。

課題

- ・老朽設備によるトラブルの多発と、高精度製品の製造対応の限界
- ・CO2排出量の削減及びゼロエミッション製品製造など、外部環境への対応
- ・技能者の高齢化に伴う技術継承と人材獲得競争激化
- ・モノマテリアル製品への依存度是正

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・製造設備のアップデートで省エネと歩留まり削減を実現
- ・人材交流や研修を通じて、生産・品質・製造技術の知見をグループ内で共有
- ・CAE解析やNDT検査を導入し、社内でPDCAを回せる体制を構築
- ・耐熱合金精密鋳造などの新技術を持つ企業をM&Aでグループ化
- ・クロスセル販売を強化し、売上拡大を図る

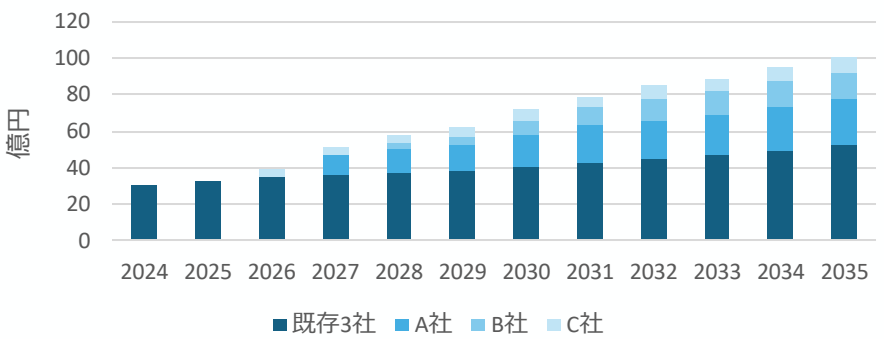
実施体制

- ・グループ企業を横断し製造、品質、教育、営業、技術導入など分野ごとに責任者を任命し、全体の運営体制を構築
- ・スキルマップや教育制度を整備・実施
- ・グループ企業間の人材交流による鋳造スキルの相互向上
- ・グループ会社「アンセティック」のICT、人事、ブランディングコンサルを活用

売上高100億円実現に向けた具体的措置

売上シナリオ（概算）

売上高推移



年	既存3社	A社	B社	C社	合計	備考
2024	27	0	0	0	27	
2025	27	0	0	0	27	補助事業スタート
2026	28	0	0	4	32	設備導入完了、M&A: C社
2027	29	11	0	4	40	M&A: A社
2028	33	12	3	5	53	販路本格拡大、M&A: B社
2029	36	14	5	5	60	
2030	41	17	6	6	70	
2031	44	20	7	6	77	
2032	47	21	9	7	84	
2033	50	22	10	7	89	
2034	53	23	12	8	96	
2035	57	25	14	10	106	

資本関係

- 社名：大洋産業株式会社
- 所在：三重県桑名市安永6-1833-1
- 売上高：14.5億円（2024年7月時）
- 従業員：74人（2025年4月期）
- 製品：上下水道資材（鋳物）
- 顧客：上下水道資材メーカー

持株割合100%

- 社名：株式会社小出鋳造所
- 所在：愛知県碧南市港本町4番地30
- 売上高：7.7億円（2024年4月時）
- 従業員：24人（2025年4月期）
- 製品：自動車部品（鋳物）
- 顧客：大手自動車部品メーカー

持株割合100%

- 社名：株式会社三協鋳造所
- 所在：愛知県西尾市平坂町奥背戸2-1
- 売上高：4.8億円（2025年3月時）
- 従業員：25人（2025年4月期）
- 製品：工作機械部品（鋳物）
- 顧客：大手工作機械メーカー

M&A戦略（ターゲット企業）

- A社
 - ・2027年頃M&A
 - ・アルミダイカスト会社
 - ・EV関係の部品へ参入
 - ・販路拡大に貢献
 - ・鉄以外の鋳物に参入

- B社
 - ・2028年頃M&A
 - ・精密鋳造会社
 - ・航空宇宙産業へ参入
 - ・販路拡大に貢献
 - ・品質管理、技術の獲得

- C社
 - ・2026年頃M&A
 - ・後処理、検査、仕上げなど鋳物製造の一工程に特化した会社
 - ・各企業のサプライチェーン寸断への対策